

単元の目標

- (1) 近代（前半）の日本の大きな流れについて、世界の歴史を背景に、時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができる。
- (2) 近代（前半）の日本に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などについて、時期や年代推移、比較、相互の関係や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、思考したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けることができる。
- (3) 近代（前半）の日本に関わる諸事象について、そこでみられる課題を主体的に追究しようとする。

標準的な展開例

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 近世と近代の資料を比べて変化を読み取ったり、19 世紀後半の世界と日本の動きを大観したりして、単元の学習問題をつかみ、学習計画を立てる。</p> <p>○近世と近代の資料を比べ、気付いたことを発表し合う。</p> <p>★近世から近代までの間に、どのような出来事が起こったのだろう。</p> <p>○地図や年表から、日本の近代化の動きや 19 世紀後半の日本と世界の様子を確認する。</p> <p>・19 世紀後半の世界では、ヨーロッパの植民地が広がっている。また、日本の岩倉使節団が世界を一周していることが分かる。</p> <p>○単元の学習問題をつかむ。</p> <p>●大日本帝国の成立に象徴される近代化の特色は、どのような点に表れているのだろう。</p> <p>○欧米諸国のアジア進出についての地図を大観し、学習計画を立てる。</p> <p>2 イギリスの産業革命とその影響について調べる。</p> <p>★なぜ産業革命が起こり、社会はどのように変化したのだろう。</p> <p>○イギリスで始まった産業革命の特徴について調べる。</p> <p>○産業革命の前と後で、経済や社会がどのように変化したかを考えたり、自分の考えをまとめたりする。</p> <p>○小単元の学習問題をつかみ、学習計画を立てる。</p> <p>■議会制民主主義や資本主義、工業化は、どのような近代社会をつくったのだろう。</p>	<p>・教 P. 154～157</p> <p>・当時の日本の変化をイメージさせたり、欧米諸国のアジア進出を捉えさせたりして、第 5 編第 1 章の学習問題を明らかにする。</p> <p>・江戸時代と明治時代の様子を比べ、服装や建物、乗り物などの変化を読み取らせる。</p> <p>・教 P. 154～155 の資料 1～2 を活用して、町の様子の変化に気付かせ、関心をもたせる。</p> <p>・教 P. 156 の年表を活用して、日本の近代化の動きを時系列で捉えさせる。</p> <p>【評】近代（前半）の日本と世界について、これまでの時代との違いを調べたり、考えたりする活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・単元を通して、政治、社会、文化、外交の面で、これまでの時代との違いを考えるようにさせる。</p> <p>・教 P. 156～157 の資料を活用して、日本が欧米諸国の影響により、近代化への道を歩み始めたことを捉えさせる。</p> <p>・教 P. 158～159</p> <p>・産業革命が起こる前と後の変化に着目して追究させる。（比較）</p> <p>・教 P. 158～159 の資料 1～5 を活用して、蒸気機関の発明や工場制機械工業への変化を通して、産業革命の特徴をつかませる。</p> <p>・産業革命により、資本主義社会が成立したことや、労働問題や社会問題が発生したことに気付かせる。</p> <p>・教 P. 157 の地図を活用して、アジアの国々の多くが欧米諸国の植民地となっていることを捉えさせる。</p> <p>【評】イギリスが産業革命に至るまでの過程と産業革命が社会に与えた影響を考えたり、説明したりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p>

<p>3 王政から議会制への変化について調べる。</p> <p>★なぜ王政が終わり、議会政治が始まったのだろう。</p> <p>○イギリスやフランスの王政について調べる。</p> <p>○イギリスの議会政治について調べる。</p> <p>・ピューリタン革命 ・名誉革命 ・権利の章典</p> <p>○啓蒙思想について調べる。</p> <p>○国王と議会の関係に注目して、イギリスの政治の変化を調べたり、まとめたりする。</p> <p>4 アメリカの独立とフランス革命について調べる。</p> <p>★なぜアメリカは独立し、フランス革命が起こったのか、その影響はどうだったのだろう。</p> <p>○アメリカの独立について調べる。</p> <p>○フランス革命について調べる。</p> <p>○イギリスとは異なり、アメリカやフランスで自由や平等を求める戦いが起きた理由を考える。</p> <p>5 新興勢力の台頭について調べる。</p> <p>★アメリカとロシア、ドイツでは、どのように近代化が進んだのだろう。</p> <p>○南北戦争とアメリカ合衆国の発展について調べる。</p> <p>○ロシアとドイツの近代化について調べたり、説明したりする。</p> <p>・ロシアは、農奴解放によって農民に自由を与え、国の近代化を図った。また、シベリア鉄道を建設して、アジアへの進出を進めた。</p> <p>○各国が領土拡大を進めた理由を話し合う。</p> <p>6 ヨーロッパのアジア侵略について調べる。</p> <p>★イギリスを中心とするヨーロッパ諸国は、どのようにしてアジアを侵略したのだろう。</p> <p>○イギリスによるインド支配について調べる。</p>	<p>・教 P. 160～161</p> <p>・王政に対する議会の動きの変化に着目して追究させる。(推移)</p> <p>・議会制が確立した過程について、王政に対する民衆の動きを踏まえて理解させる。</p> <p>・イギリスでの二つの革命と啓蒙思想の広がりについて振り返り、革命前後の政治の変化を捉えさせる。</p> <p>【評】議会制の確立について国王と議会の関係の変化や、啓蒙思想による議会政治の発展に着目して考えたり、説明したりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・教 P. 162～163</p> <p>・アメリカの独立とフランス革命の同じ点や違う点に着目して追究させる。(比較)</p> <p>・イギリスの植民地としてのアメリカの置かれていた状況に着目するとともに、アメリカ合衆国が成立した過程を理解させる。</p> <p>・市民革命によって、議会制民主主義と近代市民社会が成立していった様子を捉えさせる。</p> <p>【評】市民革命の影響について、自由や平等を求めたアメリカ独立とフランス革命の共通点や相違点をまとめる活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・教 P. 164～165</p> <p>・アメリカやロシアがアジアに手を伸ばすようになった背景に着目して追究させる。(つながり)</p> <p>・教 P. 164 の資料 1～3 を活用して、アメリカの領土拡大やリンカンの演説の様子を捉えさせる。</p> <p>・教 P. 165 の資料 5 を活用して、欧米諸国の新興勢力の進出を確認させる。</p> <p>・ロシアとドイツの近代化が日本にも影響を与えたことを理解させる。</p> <p>【評】欧米諸国が国家の勢力を強め近代化した過程を、改革の内容や国家の統一に着目して調べたり、説明したりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・教 P. 166～167</p> <p>・インドと中国(清)が侵略されていく過程と、侵略への抵抗に着目して追究させる。(推移)</p> <p>・教 P. 166 の資料 1～3 を活用して、イギリ</p>
---	---

<ul style="list-style-type: none"> ・ムガル帝国 ・東インド会社 ・インド大反乱 <p>○清の成立とアヘン戦争について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清 ・アヘン戦争 ・南京条約 ・太平天国 <p>○イギリスがインドと中国に見いだした価値について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インドから綿花を安く輸入し、加工した綿織物を高く売りつける市場としての価値があった。 <p>○小単元のまとめをして、学習を振り返る。</p> <p>7 揺らぐ幕府の支配について調べる。</p> <p>★対外政策や国内の様子の変化は、幕府や藩にどのような影響を与えたのだろう。</p> <p>○外国船の接近について調べる。</p> <p>○小単元の学習問題をつかみ、学習計画を立てる。</p> <p>■なぜ、約 260 年間続いた江戸幕府が倒れることになったのだろう。</p> <p>○大塩の乱と天保の改革について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水野忠邦 ・株仲間の解散 <p>○雄藩の成長について調べたり、幕府の改革との違いを考えたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薩摩藩 ・長州藩 <p>8 開国前後の日本の様子について調べる。</p> <p>★幕府が開国したことで、日本の政治や社会にはどのような変化が起こったのだろう。</p> <p>○開国の経緯について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペリー ・日米和親条約 <p>○日米修好通商条約の締結について調べたり、日米和親条約との違いを考えたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日米修好通商条約は、アメリカに領事裁判権を認め（治外法権）、日本に関税自主権がないなど、不平等であった。 <p>○開国後の日本経済の混乱について調べる。</p> <p>9 江戸幕府の滅亡について調べる。</p> <p>★江戸幕府は、どのようにして倒れたのだろう。</p> <p>○尊皇攘夷運動について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安政の大獄 ・薩英戦争 ・四国連合艦隊の下関砲撃 ・薩長同盟 	<p>スのインド支配のねらいを理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インド大反乱につながる原因を、社会の変化や宗教上の違いから捉えさせる。 ・教 P. 167 の資料 5 を活用して、イギリスによる三角貿易やアヘンについて理解させ、アヘン戦争の原因と背景を考えさせる。 <p>【評】イギリスのアジア侵略によって、貿易形態や社会の様子が変化したり、植民地支配に抵抗する人々が現れたりしたことを調べまとめる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教 P. 168～169 ・国内外の変化に対する、幕府と諸藩の対応の違いに着目して追究させる。（比較） ・教 P. 168～169 の資料 1～9 を活用して、対外関係と国内の様子の変化を捉えさせる。 ・間宮林蔵ら北方探検を行った人物に触れる。 ・1830 年代にききんが続いたことや大塩平八郎の乱などの改革の背景を押さえる。 ・欧米諸国が日本に多く接近する中で、新たな動きを見せる蘭学者に対して、幕府が強硬な姿勢をとったことを理解させる。 ・改革に失敗した幕府と成功した諸藩の対応の違いについて調べさせる。その中で、改革に成功した西南雄藩の影響力が高まったことを捉えさせる。 <p>【評】社会の変化に対して、幕府と諸藩が対応した内容とその影響についてまとめる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教 P. 170～171 ・日米和親条約と、日米修好通商条約の内容の違いに着目して追究させる。（比較） <ul style="list-style-type: none"> ・オランダ、ロシア、イギリス、フランスとも同じような条約が結ばれたことを押さえる。 <p>【評】アメリカと結んだ二つの条約の内容の違いを調べまとめる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教 P. 171 の資料 10 を活用して、物価の上昇により庶民の生活が苦しくなったことを捉えさせる。 ・教 P. 172～175 ・幕府を批判する勢力の考え方の変化に着目して追究させる。（推移） ・開国後も攘夷論者がいたことや倒幕に向かう流れについて調べさせる。
---	---

<p>○王政復古と戊辰戦争について調べる。</p> <p>○江戸幕府が滅びた過程をまとめたり、説明したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尊皇攘夷運動を進めていた薩摩藩と長州藩が協力し合い、倒幕を目指して態勢を整えていったことが江戸幕府の滅亡につながった。 <p>○小単元のまとめをして、学習を振り返る。</p> <p>10 明治維新について調べる。</p> <p>★新しい政府が示した方針や改革には、どのような目的があるのだろう。</p> <p>○明治維新について調べたり、江戸時代の幕藩体制との違いを考えたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五箇条の御誓文 ・五榜の掲示 ・版籍奉還 ・廃藩置県 <p>○小単元の学習問題をつかみ、学習計画を立てる。</p> <p>■明治維新の諸政策によって、社会はどのように変化したのだろう。</p> <p>○身分制の廃止について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解放令 ・四民平等 <p>11 明治政府が推し進めた政策について調べる。</p> <p>★新政府は、なぜ富国強兵の政策を掲げて、近代国家建設を急いだのだろう。</p> <p>○殖産興業について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富国強兵 ・貨幣制度 ・官営模範工場 ・鉄道 <p>○国民皆兵と徴兵令について調べる。</p> <p>○地租改正について調べる。</p> <p>○新政府が富国強兵の政策を推し進めた理由を説明する。</p> <p>12 文明開化の展開について調べる。</p> <p>★明治政府は、文明開化によって何を目標としたのだろう。</p> <p>○国民皆学と学制について調べる。</p> <p>○「国民」をつくり出すことについて調べる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教 P. 172～173 の資料 1～10 を活用して、この時期に関係する人物を押さえる。 ・世直しの動きにも触れる。 ・大政奉還後、新政府軍と旧幕府軍の間で戊辰戦争が発生し、勝利した新政府軍による新しい政治が始まったことを理解させる。 <p>【評】幕府を批判する勢力の主張の変化を、幕府の滅亡と関連付けてまとめたり、説明したりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教 P. 176～177 ・江戸時代の幕藩体制との違いに着目して追究させる。(比較) ・五箇条の御誓文から廃藩置県までの動きを捉えさせた後、これら一連の変革を明治維新ということを押さえる。 ・地方分権的な幕藩体制と比較し、明治新政府の諸政策が天皇を中心とした中央集権国家の建設を目指したことを理解させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・教 P. 177 の資料 7～8 を活用して、身分制の廃止や四民平等の様子を捉えさせる。 <p>【評】新政府が行った政策の内容や目的をまとめる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教 P. 178～179 ・殖産興業や徴兵令、地租改正のそれぞれの目的に着目して追究させる。(つながり) ・富国強兵により近代化を目指したことを押さえる。 ・徴兵令に反対する農民たちの動きが各地で起こったことを押さえる。 ・教 P. 179 の資料 5～7 を活用して、地租改正が明治政府にとって重要な政策であったことを理解させる。 ・農民の反対一揆により、2.5%に引き下げられたことを押さえる。 ・列強諸国に対抗し、植民地化を免れようとしたことを確認させる。 <p>【評】新政府の諸政策の内容から、近代国家を建設した理由を考えたり、発表したりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教 P. 180～183 ・江戸時代の思想や教育との違いに着目して追究させる。(比較) ・国民の負担が大きく、実際には学校に通えない子どもたちも多くいたことを押さえる。
---	--

<p>○江戸時代の思想や教育との違いについて考える。</p> <p>○文明開化について調べる。</p> <p>13 近代的な国際関係の形成について調べる。</p> <p>★「万国公法」体制のなかで、明治政府は、諸外国とどのような関係を結んだのだろうか。</p> <p>○岩倉使節団の代表者の写真を見て、気付いたことを発表し合う。</p> <p>○岩倉使節団について調べる。</p> <p>○明治政府が清や朝鮮とどのような関係を結んだのか、比較して考えたり、まとめたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清とは治外法権を相互に認め合うなどの対等な地位を定めた日清修好条規を結んだ。 ・朝鮮とは日本だけに治外法権を認めるなど、日本側にとって有利な日朝修好条規を結んだ。 <p>14 領土の画定と隣接地域について調べる。</p> <p>★明治政府は、隣接地域とどのような交渉をして、領土を画定したのだろうか。</p> <p>○日本とロシアの関係について調べる。</p> <p>○沖縄が日本の領土になる過程について調べる。</p> <p>○蝦夷地（北海道）の開拓について調べる。</p> <p>○明治政府が行った領土の画定の特徴を、清や朝鮮との国際関係の形成と比較して考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロシアとは、樺太を譲る代わりにウルップ島以北の千島列島を領有するという樺太・千島交換条約を結んだ。 ・国際的なきまりにしたがって、小笠原諸島を日本の領土とすることとした。 <p>○小単元のまとめをして、学習を振り返る。</p> <p>15 新政府に対する反対運動や自由民権運動の広がりについて調べる。</p> <p>★士族の反乱や自由民権運動を通して、人々は政府にどのようなことを求めていたのだろうか。</p> <p>○士族の反乱について調べる。</p>	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福沢諭吉や中江兆民などの思想家に触れ、欧米の近代思想が広まっていったことを理解させる。 ・教 P. 180～182 の資料を活用して、明治時代のくらしの変化を衣・食・住の視点から捉えさせる。 ・学制や文明開化に見られる生活の近代化について、現在の生活に伝わっているものを挙げながら理解させる。 <p>【評】明治政府が取り入れた教育制度や近代思想、生活様式による人々の考え方や生活の変化についてまとめる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教 P. 184～185 ・明治政府の、相手国による対応の違いに着目して追究させる。（比較） ・教 P. 177 の資料 6 を活用して、新政府の中で中核を担う人物たちであることを確認する。 ・近代国家の制度が整っていなかったことなどを理由に条約改正できなかったことを押さえる。 ・教 P. 185 の資料 7～8 を活用して、日清修好条規と日朝修好条規の条文からも、それぞれの条約の特徴を捉えさせる。 <p>【評】明治政府が清や朝鮮と結んだ条約について調べまとめる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教 P. 186～187 ・明治政府の、各地域との交渉内容や目的の違いに着目して追究させる。（比較） ・清や朝鮮との外交政策の違いを捉えさせる。 ・琉球をめぐる清との対立は日清戦争まで続いたことを押さえる。 ・アイヌの人々が、移住などにより従来の生活を続けられなくなったことを押さえる。 <p>【評】領土の画策がもつ意味について考えたり自分の考えをまとめたりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教 P. 190～191 ・西郷隆盛と板垣退助が、政府に対してどのような動きをしたのかに着目して追究させる。（比較） ・教 P. 190 の資料 1 を活用して、士族の反乱
--	--

<p> ○ 国会開設の要求について調べる。 ○ 西郷隆盛と板垣退助の動きの違いを考える。 ○ 小単元の学習問題をつかみ、学習の計画を立てる。 ■ 日本における立憲制はどのように始まり、展開されたのだろう。 </p> <p>16 国会開設や憲法制定について調べる。</p> <p> ★ 国会の開設を目指して、民権派や政府はどのような行動を起こしたのだろう。 </p> <p> ○ 自由民権運動の内容について調べる。 </p> <p> ○ 国会開設の公約について調べる。 ○ 政党の結成と運動の激化について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自由党 ・ 立憲改進黨 ・ 秩父事件 </p> <p>○ 自由民権運動と政府のそれぞれのねらいを説明する。</p> <p>17 大日本帝国憲法の制定と帝国議会について調べる。</p> <p> ★ 大日本帝国憲法の制定によって、国内の政治にどのような動きがあったのだろう。 </p> <p> ○ 大日本帝国憲法発布までの出来事を調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 伊藤博文 ・ 内閣制度 ・ 枢密院 </p> <p> ○ 大日本帝国憲法の内容、地方制度、教育勅語の内容について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 帝国議会 ・ 市制、町村制 ・ 府県制、郡制 ・ 忠君愛国 </p> <p> ○ 大日本帝国憲法の特徴を、憲法と天皇との関係や、天皇と国民との関係から説明する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大日本帝国憲法下では、天皇は主権者であり、統帥権をもつ最高権力者として位置付けられた。 </p> <p> ○ 帝国議会の仕組みと総選挙について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 帝国議会が開かれたり、総選挙が行われたりして、近代国家としての仕組みが整えられた。 </p> <p>○ 政府と民党の主張の違いについて調べる。</p>	<p> (西南戦争) が政府軍によって鎮圧されたことを捉えさせる。 </p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初めは士族が中心であった自由民権運動が、なぜ地方の豪商や地主、都市の知識人に広がったのかを考えさせる。 ・ 教 P. 191 の資料 7 を活用して、運動の広がりを捉えさせる。 <p> 【評】 新政府への不満が自由民権運動へつながる経緯を、西郷隆盛や板垣退助の動きに着目して考えたり、説明したりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 </p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教 P. 192～193 ・ 民権派と政府が、国会開設をそれぞれどのように捉えていたのかに着目して追究させる。(推移) ・ 憲法や新たな政治の仕組みが整えられるまでの間、どのような運動が繰り返されたか、また政府がどのような対応をとったのかをまとめさせる。 ・ 伊藤博文は、自由民権運動を取り締まっておきながら、なぜ国会を開くことを約束したのかを考えさせる。 <p> 【評】 政府がどのような国づくりを目指したのか、憲法の内容に関する民権派との意見の対立を軸に考えたり、説明したりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 </p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教 P. 194～195 ・ 政府が目指した新しい国づくりのねらいと国民の願いに着目して追究させる。(比較) ・ 岩倉使節団が征韓論を唱えた西郷隆盛らを退けた理由を想起させ、当時の日本は産業や文化だけでなく、政治制度についても欧米から多く学んでいたことを押さえる。 ・ 教 P. 194 の資料 1～2 を活用して、天皇が主権者であることや憲法で保障された国民の権利を理解させる。また、統帥権の独立にも触れる。 ・ 地方制度は政府の強い監督の下に置かれていたことを捉えさせる。 <p> 【評】 近代国家としての形が整えられていった過程を考えたり、説明したりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 </p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 政府と民党が対立した理由を理解させ、自由民権運動の流れが続いていることに気
---	--

<p>○法律の整備について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民法 ・商法 <p>○小単元のまとめをして、学習を振り返る。</p> <p>18 列強の動向とアジアについて調べる。</p> <p>★なぜ、日本はこの時期に条約改正を実現することができたのだろう。</p> <p>○アジアとアフリカの植民地化について調べる。</p> <p>○不平等条約の改正について調べる。</p> <p>○朝鮮をめぐる東アジア情勢について調べる。</p> <p>○日本が条約改正によって何を目指したかについて考えたり、話し合ったりする。</p> <p>○小単元の学習問題をつかみ、学習の計画を立てる。</p> <p>■条約改正、日清・日露戦争は、日本にどのような影響を与えたのだろう。</p> <p>19 朝鮮をめぐる対立について調べる。</p> <p>★日清戦争はなぜ起こり、その結果、日本はどのように変わっていったのだろう。</p> <p>○日清戦争について調べる。</p> <p>○下関条約と三国干渉について調べる。</p> <p>○日清戦争後の国内の政治の様子について調べる。</p> <p>○日清戦争によって、日本の対外政策や国内の政治はどのように変化したかをまとめたり、説明したりする。</p> <p>20 朝鮮と満州をめぐる日本とロシアの対立を調べる。</p> <p>★日露戦争は、なぜ起こり、その結果、日本にどのような影響を与えたのだろう。</p> <p>○満州をめぐる日本とロシアの対立について調べる。</p>	<p>付かせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民法については、戸主権が強く、女性より男性の方が、権利が強い内容だったことを押さえる。 ・教 P. 196～197 ・日本が条約改正に成功した時期と、東アジアをめぐる列強の動きに着目して追究させる。(つながり) ・教 P. 196 の資料 1 を活用して、帝国主義諸国が製品の市場、原料や労働力の供給地として植民地を拡大していったことを押さえる。 ・教 P. 197 の資料 2～7 を活用して、幕末から続く外交課題である不平等条約の改正の過程を、国際情勢を踏まえて捉えさせる。 ・朝鮮にとっての清と日本の関係を踏まえ、日本が朝鮮に進出した理由を理解させる。 <p>【評】日本が条約改正を進めた理由を、諸外国との関係を踏まえて考えたり、説明したりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教 P. 198～199 ・日清戦争を戦った日本、中国のそれぞれの意図に着目して追究させる。(比較) ・朝鮮国内が不安定であったこと、清国が朝鮮に対して影響力があることを押さえ、戦争の経過と下関条約締結までを理解させる。 ・ロシアがフランスとドイツとともに日本に干渉した理由について考えることで、日本とロシアを中心としたヨーロッパ勢力の意図を考えさせる。 ・日本が清から得た賠償金の使い道を押さえるとともに、政治勢力の成長と日本初の政党内閣が誕生した経緯を捉えさせる。 <p>【評】日清戦争前後の東アジアの情勢と日本の動きを、資料から読み取る活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教 P. 200～201 ・日露戦争へと発展したロシアと日本、イギリスのそれぞれのねらいに着目して追究させる。(つながり) ・教 P. 200 の資料 3 を活用して、ロシアが三国干渉によって日本が清に返還した遼東半島の旅順を勢力範囲にしていることや列強によって中国が分割されているこ
--	--

<p>○日露戦争について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・韓国に勢力を伸ばそうとしていた日本は、南下を目指すロシアと対立し、交渉がまとまらず開戦にいたった。開戦に踏み切った要因として、日英同盟が大きく影響していた。 <p>○ポーツマス条約と満州経営について調べる。</p> <p>○日露戦争が、日本にとってどのような意味をもっていたのかについて話し合う。</p> <p>21 日本の朝鮮支配について調べる。</p> <p>★日露戦争後、朝鮮半島や中国ではどのような変化があったのだろう。</p> <p>○韓国併合の経緯について調べる。</p> <p>○韓国併合があった頃の中国について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・孫文 ・中華民国 ・辛亥革命 ・袁世凱 <p>○日露戦争後、日本と朝鮮、中国の関係がどのようなものになったかを考えたり、話し合ったりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日露戦争後、日本は東アジアへの支配を強め、韓国に対しては、韓国併合を実施して植民地とした。 <p>○小単元のまとめをして、学習を振り返る。</p> <p>22 日本の産業革命について調べる。</p> <p>★日本で起こった産業革命によって、社会はどのように変わったのだろう。</p> <p>○日本の工業化の進展について調べる。</p> <p>○労働者と農民の生活について調べる。</p> <p>○産業革命による人々の生活の変化について考えたり、まとめたりする。</p> <p>○小単元の学習問題をつかみ、学習の計画を立てる。</p> <p>■産業の発展によって社会や文化はどのように変わったのだろう。</p> <p>23 資本主義の発展と社会問題について調べる。</p> <p>★資本主義の発展により、社会や文化、教育にどのように変わったのだろう。</p>	<p>とを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教 P. 201 の資料 7 を活用して、日露戦争前の各国の関係を捉えさせ、イギリスなどの動きを理解させる。また、日清戦争と比べ、多くの兵力や戦費を費やしたことを捉えさせる。 <p>【評】日本がロシアとの戦争に踏み切った経緯について調べまとめる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アメリカの仲立ちにより講和会議が行われたことや日本が賠償金を得られなかったことを押さえる。 ・満州に置かれた軍が後に関東軍に改められたことに触れる。 ・教 P. 202～203 ・日清・日露戦争の戦争後の朝鮮半島や中国の政治に着目して追究させる。 <p style="text-align: right;">(つながり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教 P. 202 の資料 1～2 を活用して、日本の領土拡大を再確認したり、朝鮮民族の同化政策を理解させたりする。 ・教 P. 203 の「先人に学ぶ」を活用して、孫文がどのような中国やアジアを目指していたのかを考えさせる。 ・袁世凱により、中国は再び専制的な支配に戻され、不安定な政治が続いたことを理解させる。 <p>【評】日露戦争後の東アジアの状況について、事象を相互に関連付けて考えたり、表現したりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本は帝国主義諸国の一員となり、アジアを攻めていったことを押さえる。 ・教 P. 204～205 ・産業の発展と人々の生活の変化に着目して追究させる。(推移) ・軽工業から重工業へ発展していった過程や、財閥の成立を押さえる。また、八幡村に官営工場が建設された理由を考えさせる。 ・教 P. 205 の「地域に学ぶ」や資料 5～8 を活用して、労働者の過酷な生活と貧富の差の拡大を捉えさせる。 <p>【評】日本の急速な近代化の影響や課題を、資料を基にまとめる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教 P. 206～209 ・国際情勢や明治政府の政策と、社会や文化、芸術の関係に着目して追究させる。 <p style="text-align: right;">(つながり)</p>
---	--

<p>○ 社会を変えようとする動きについて調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大逆事件 ・ 青鞥社 <p>○ 新時代の文学と芸術について調べる。</p> <p>○ 教育の普及について調べる。</p> <p>○ 産業革命後の社会や文化の特色を説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業革命後、くらしが豊かになる中で、労働環境や自然環境をめぐる社会問題が表面化し、労働運動や社会主義運動などの社会運動が発展した。 <p>24 足尾銅山鉍毒事件を通して、経済発展と環境保全のどちらを優先すべきかを考える。</p> <p>★経済発展か、環境保全か、足尾銅山鉍毒事件を通して考えよう。</p> <p>○ 田中正造が帝国議会や天皇に訴えようとしたことについて調べる。</p> <p>○ 政府が田中正造の訴えを全面的に認めなかった理由について考える。</p> <p>○ 自分が当時の国民の一人だったら、経済発展と環境保全のどちらを優先するかについて、考えをまとめたり、意見交換をしたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境保全を優先すべきだと思う。その理由は、経済発展のために銅が重要だということは資料から分かるけれど、田中正造の主張の通り、国民の生活を守ることの方が大切だと思うから。 <p>○ 小単元のまとめをして、学習を振り返る。</p> <p>25 単元のまとめをして、学習を振り返る。</p> <p>★単元の学習を確認して、「近代（前半）」の特色をまとめよう。</p> <p>●大日本帝国の成立に象徴される近代化の特色は、どのような点に表れているのだろう。</p> <p>○ 学習したことを年表や地図にまとめる。</p> <p>○ 明治政府の政策を、ピラミッドチャートを活用して、近代（前半）の特色をまとめたり、説明したりする。</p> <p>○ 単元の学習問題について話し合ったり、自分の考えをまとめたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 政策に着目して、私が考えた「近代（前半）」の特色は、明治政府が法制度や産業などの近代化を欧米諸国にならって進めた時代。 <p>○ 戦時中の写真を見て、気付いたことを話し合い、次の単元の見通しをもつ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会運動の登場を、日本の資本主義の発展と結び付けて理解させる。 ・ 大逆事件の概要や田中正造の足尾銅山鉍毒被害などについても押さえる。 ・ 欧米文化を日本の伝統と融合させながら日本の近代文化が形成されたことを捉えさせる。 ・ 近代文化の形成の背景に、教育の普及がみられたことを理解させる。 ・ 人材教育を目的とした高等教育を充実させたことにより、世界的な研究を行う日本人が登場したことを押さえる。 <p>【評】近代思想、文化、芸術が形成されたことについて調べまとめる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教 P. 210～211 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教 P. 210 の資料 1 を活用して、足尾銅山から流れ出た鉍毒によって、田畑が荒れ洪水が起こるなど、鉍毒被害があったことを押さえる。 ・ 教 P. 211 の資料 4～5 を活用して、当時の日本は銅の需要が増えており、そうした社会背景の下、政府が田中正造の訴えを全面的に認めなかったことに気付かせる。 <p>【評】経済発展と環境保全のどちらを優先すべきだったかについて、さまざまな資料を基に考えたり、自分の考えを表現したりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教 P. 212～213 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教 P. 212 の年表と地図に学習したことをまとめ、近代（前半）の大まかな流れを振り返らせる。年表では、日本や欧米諸国、アジアの動きを時系列で捉えさせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ピラミッドチャートを活用して、近代日本への変革に大きく関わった政策を仕分けさせる。 <p>【評】これまでの学習活動を踏まえ、近代（前半）の特色について話し合ったり、自分の考えをまとめたりする活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教 P. 214～215 の資料 1～6 などを活用して、「二度の世界大戦と日本」の学習に関心をもたせる。
--	--

【 備 考 】